学校番号	207

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「古典探究」（数研出版）						
副教材等	「体系古典文法九訂版」（数研出版）　「必携新明説漢文」（尚文出版） 「わかる・読める・解ける　Key&Point　古文単語３３０　四訂版」（いいずな書店） 「３ステップオリジナル問題集新成古典（古文・漢文）」（尚文出版）「プレミアムカラー国語便覧改訂版」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次に学習した文法・句法を再確認しながら、より高度な文章を読解する力を身につけましょう。
・日々の授業内で古文単語の小テストを行います。古語や古典常識について基本的な知識を身につけましょう。
・予習復習を徹底し、学習内容を定着させて、本文を自分で解釈し読み味わえるようになりましょう。
・古典に親しみ、先人のものの見方、感じ方、考え方を知ることで、人間や社会、自然などについての自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができます。現代にも通じる内容に共感を得られることもあれば、現代では見失われた価値観に眼を開かされることもあるでしょう。これからを生きるみなさんの思索に幅と厚みを持たせる大切な教養として、積極的に学んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・我が国の伝統的な古典文化に対する理解を深め、古典の作品や文章を読み解くために必要な知識・技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりする。
【学びに向かう力、人間性等】
・古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持って積極的に古典学習に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 ・古典作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典作品や文章に現れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解している。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解している。	・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えることができる。 ・古典特有の表現に注意して、内容を的確に捉えることができる。 ・古典作品の内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりすることができる。 ・古典作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・古典作品や文章を多面的・多角的に評価し、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	・古典の学習に興味関心を持ち、積極的に取り組んでいる。 ・古典の作品や文章などに関連のある事柄について、進んで他の作品を読んだり、様々な資料を調べたりしている。 ・古典文学の読解・鑑賞を通して先人たちの生き方や考え方、各時代の文芸理念や美意識などに触れ、新たな視点を得て人生を豊かにする態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	話の舞台や背景に注目し、登場人物の行動に注意して読み、話の展開を把握する。 ［教材］ 十訓抄「大江山」 更級日記「物語」	a:・古典を読むために必要な文語のきまりを理解し、語句の意味や用法を身につけ、語彙を豊かにして語感を磨いている。 ・古文における言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:・説話特有の表現や話の展開に注意して内容を的確に捉えている。 ・日記文学の特徴を踏まえ、関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:・説話文学に興味をもち、登場人物の言動から多様な価値観を読み取ろうとしている。 ・古典の作品に関連のある事柄に興味を持ち、様々な資料に目を通している。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	故事成語の意味の成り立ちを理解し、・故事の叙述のおもしろさを味読する。 ［教材］ 故事 「漱石枕流」 「画竜点睛」	a:・訓読のきまりに則って訓読することができる。 ・語句の意味や句法について理解しており、現代語訳することができる。 ・漢文が日本文化にもたらした影響について理解を深めている。 b[読]:・故事の構成や展開などを的確に捉えている。 ・故事の内容を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c:・故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを普段の生活の中に生かそうとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
1	歌物語の特徴、和歌と地の文の関係や表現技巧を理解し味読する。	a:・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート

	［教材］ 伊勢物語 「初冠」 「渚の院」	・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質について理解を深めている。 b[　読　]:・歌物語としての特徴を踏まえ、構成や展開などを的確に捉えている。 ・和歌に用いた修辞を理解した上で、詠み手の心情を読み味わっている。 ・作品の成立した背景や後続の作品に与えた影響などについても理解を深め、作品の価値について考察している。 c:・『伊勢物語』の和歌から登場人物の心情をつかもうとしている。			
	近体詩の形式や表現について理解を深める。 詩人たちの自然観についての認識を深める。 ［教材］ 漢詩 　李白「山中対酌」 　杜甫「旅夜書懐」 日本の詩 　菅原道真「梅花」 　夏目漱石「題自画」	a:・七言絶句、五言律詩の形式や修辞法などを正確に理解している。 ・漢詩のリズムや口調・抑揚に注意し、訓読することができる。 b[　読　]:・詩人の心情を時代的地理的背景などの知識を援用して解釈し、詩に詠われた場面をイメージ豊かに思い描くことができる。 ・漢詩の日本への影響を知り相違点を考えることができる。 c:教材に興味をもって意欲的に取り組み、教材以外の詩などについても積極的に調べようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
2	清少納言の感性と機知を理解し、宮廷生活のおもしろさを味わう。 ［教材］ 枕草子 「すさまじきもの」 「大納言殿参り給ひて」	a:・登場人物の人間関係を把握し、敬語表現などから主語を捉えることができる。 ・「すさまじきもの」の定義や宮中のしきたりや制度について理解している。 b[　読　]:・作者の機知とその場にもたらされた笑いについて読み取っている。 ・「すさまじきもの」について、現代における例を挙げて考察している。 c:・本話から伺える作者の性格を理解し、本話を載せた作者の狙いについて、自分の意見を持とうとしている。 ・宮廷生活の中で語られる作者の感性と機知を理解しようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	長い文章を読み、漢文の読解に慣れる。 さまざまな人物像をとおして、人間の生き方についての考えを深める。 「漁父辞」	a:長い文章を読み、文章の構成や展開の仕方について理解している。 b[　読　]:・描写された人物の位置関係やその主張などを正確に理解している。 ・本文の構成や展開を正確に理解し、人物の行動や心情を的確にとらえ、読み深めている。 c:教材に興味を持ち、時代背景などを調べたりしようとしている。 ・登場人物の行動や心情について考えようとしている。〃	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
2	登場人物の人間関係を正確につかみ、それぞれの心理の動きをたどる。 物語中の人物描写などを味わい、作品をとりまく時代の背景、文化的環境についての理解を深める。 源氏物語 「光源氏誕生」 「小柴垣のもと」	a:・『源氏物語』の主要な登場人物を調べ、人間関係を的確に理解している。 ・桐壺の更衣に対する帝の寵愛と、周囲の反応を的確に読み取り、両者の隔たりの理由を捉えている。 ・和歌の比喩表現を理解し、和歌に込められた尼君と女房の心情について読み取っている。 b[　読　]:・若紫の人物像を容貌、言動、人間関係などを踏まえて捉えている。 ・光源氏の若紫に対する心情やその理由を、光源氏自身の経緯を交えて考察してい	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート

		る。 c:当時の婚姻制度や身分社会を踏まえ、光源氏が置かれた境遇について説明しようとしている。 ・垣間見の場面では光源氏が主な視点人物であることを、光源氏の動作などから的確に読み取ろうとしている。			
	儒家の思想を理解する。 性善・性悪をめぐる古代思想家の考え方を理解し、人間観形成を助ける。 背景となる諸子百家の状況についての理解を深める。 論語 「道徳斉礼」 孟子 「性善」 荀子 「性悪」 韓非子 「侵官之害」	a:・長い文章を読み、文章の構成や展開の仕方について、正確に理解している。 ・性善性悪などについて正しく理解し、我が国の文化への影響を把握している。 本文の構成や展開を正確に理解し、思想の内容を的確に説明している。 b[読]:論の展開やたとえから思想の内容を正確に読み取っている。 c:中国古代思想史について興味を持ち、性善性悪などが思想史のどのよう流れの中にあるか調べようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
3	「大鏡」の構成と内容、歴史物語としての特色を理解する。 登場人物の関係、その行動や心情をとらえ、人物や事件について、作者がどのように思っているかを考える。 [教材] 大鏡 「花山院の出家」 「南院の競射」	a:・登場人物の関係や本文で用いられている語句の意味、敬語の用法について理解している。 b[読]:登場人物の行動を整理し、心情の変化を適切に読み取っている。 c:登場人物に対する作者の意見を読み取り、説明しようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	長い文章を読み、漢文の読解に慣れる。 さまざまな人物像をとおして、人間の生き方についての考えを深める。 『史記』と司馬遷についての知識をまとめる。 [教材] 史記「鴻門の会」 「項王の最期」	a:長い文章を読み、史伝における文章の構成や展開の仕方について理解している。 b[読]描写された人物の位置関係やその仕草や主張などを正確に理解している。 ・本文の構成や展開を正確に理解し、人物の行動や心情を的確にとらえ、読み深めている。 c:『史記』について興味を持ち、時代背景や地理的関係を調べたりしようとしている。 ・登場人物の行動や心情について考えようとしている。〃	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　　)時間

・読むこと　…　(　70　)時間